

江教組ニュース

2015
No. 16

都教組江戸川支部
TEL 3651-3153
FAX 3655-3521

戦争法の廃止を求める統一署名(2000万署名)を全力で取り組もう!

「安保法案」実行、「憲法改悪」にむけての策動、そして「戦争をする国」を支える人づくりとしての「アベ教育再生」日本を危機に陥れる安倍政権の暴走は早急にストップさせたい!!



安倍首相、自衛隊幹部らに訓示 安保新任務「周到に準備を」

FNN
ニュース
より

安倍首相は、防衛省で、自衛隊幹部の会 安倍首相は、安全保障関連法について、合に出席し、安全保障関連法に加わる新たな「審議の過程で、自衛隊員のリスクを新たな任務を念頭に、あらゆる場面を想定して、ぐって、さまざまな議論があり、諸君に周到に準備をするよう指示した。

安倍首相は「現場の隊員たちが、新たな任 い」と述べたうえで、「国民の信頼や、世務を、安全を確保しながら適切に実施でき 界の期待を胸に深く刻みながら、新たなるよう、あらゆる場面を想定して、周到に 任務にあたってもらいたい」と、自衛隊準備してもらいたいと思います」と述べた。幹部らに訓示した。

十一月一日、「今こそ憲法改正を! 一万人大会」を東京都千代田区の日本武道館で開催し、国民の会共同代表でジャーナリストの櫻井よしこ氏が来年夏の参院選に向け「憲法改正の実現に向けて全員の力を結集していこう」と呼びかけた。

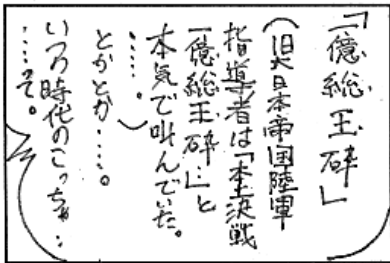
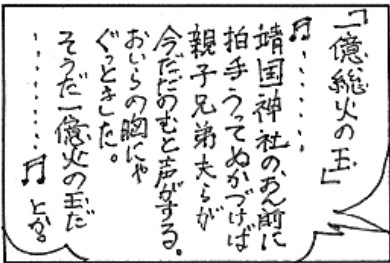


そこに寄せられた
安倍首相のビデオメッセージ

「来場の皆さま、こんにち
ちは。自由民主党総裁の安

倍晋三です。憲法改正の早期の実現を求め全国各地からご参集された皆さまに心から敬意を表します。来年は日本国憲法が公布されてから70年の節目を迎えます。わが国は戦後、現行憲法の下で、自由と民主主義を守り、人権を尊重し、法を尊ぶ国として、一貫して

世界の平和と繁栄のために貢献してまいりました。現行憲法のこうした基本原理を堅持することは、今後揺るぎないものであります。他方、70年間のときの流れとともに、世の中が大きく変わりました。この間、憲法は一度も改正されていませんが、21世紀にふさわしい憲法を追求する時期に来ていると思います。また、現行憲法は日本が占領されてきた時代に、占領軍の影響下



その原案が作成されたものであることも事実であります。憲法は国の形、未来を語るものです。その意味において、私たち自身の手で憲法をつくるという精神こそが、新しい時代を切り開いていくことにつながるものである。私はそう考えます。(以上、産経ニュース)

戦争させない! 戦争に行かせない!

その思いを「2000万人署名」に

そして、今すぐ必要なものはこれ!!

「総がかり」の呼びかけに応じて、全力をあげましょう! まずは職場の全教職員に! そして、組合員のみなさんには2枚用紙を送りました。「帰省」等を利用して宜しくお願いします。

これから必要な取り組み

- ① 安倍「教育再生」の真実を知らせ、押し返す取り組み。
- ② 「道徳」をはじめとする「国家主義」教育を内部で跳ね返す教職員集団づくり。

安倍「教育再生」がめざすもの

安倍政権が戦後レジームを解体して実現したい「強い国・日本」は、憲法を改悪してアメリカと一緒に「戦争する国」である。安倍政権は、憲法改悪と一体に「教育再生」政策を推しすすめている。それは、①大企業(グローバル企業)のための人材(一握りのエリートと圧倒的多数の従順な労働者)育成<新自由主義>②「戦争する国」の人材(国防軍の兵士とそれを支え戦争を支持する人々)育成<国家主義>をめざすものである。教育の目的は一人ひとりの子どもの「人格完成」をめざすものであり、「人材(もの)」ではなく「人間」を育てることであるが、彼らは子どもを「人材」としか見ていない。

教育基本法改悪・地方教育行政法の改悪・そして、さらなる教科書検定制改悪等、教育の国家統制を進めながら、育鵬社の教科書採択を陰でささえ、そして、今度は道徳の教科化、それに伴って、育鵬社等がつくる<国家主義>に導く道徳教科書の導入をねらい進めてきている。

2015秋闘・到達点

江教組は皆さんの「学び」を支援します。

◆月給

引き上げ(平均改定率0.1%) 公民較差480円(0.12%)を解消

※ただし、教諭・主任教諭81号以上、事務職員主事57号以上、栄養職員主事55号以上、事務職員・栄養職員主任85号以上は給料改善なし

◆一時金(ボーナス)

0.1月分引き上げ(年間4.3月) ※月数は全国一多い

再任用0.05月分引き上げ

- ・引き上げ分は勤勉手当として反映(一時金は期末手当+勤勉手当・勤勉手当は成績率あり)
- ・月例給と一時金は、2015年4月に遡って改定し、差額を精算する。

◆事務職員・級格付者の取り扱い

給料月給→同額または直近上位となる。

格付け前の級の該当号給に切り替え

- ・実施期間 平成30年4月1日 都労連交渉の結果、当初より2年遅らせる。
- ・現給保障→格付け前の級の最高号給を超える場合は差額に相当する額を支給

◆勤勉手当の成績率

加算額(成績率の原資…全員から拠出させる金額) 月数からパーセンテージによる設定に変更

主幹教諭・指導教諭 5%

主任教諭・教諭 4%

再任用教員も同じ

管理職 7%

※平成28年度6月勤勉手当から適応

◆勤務制度見直し

フレックスタイムの導入(本庁の勤務時間帯の例)

- 7:30~16:15
- 8:00~16:45
- 8:30~17:15
- 9:00~18:15
- 10:00~18:45

※学校現場は実現可能か? 今後、組合と都教委の間で話し合う。

◆再任用選考の対象者拡大

選考対象 60歳以上 64歳以下

※過去に再任用として採用されたことがあるものを含む

◆パワーハラスメント対応

パワーハラスメント相談窓口の設置を踏まえ、パワハラが発生しない職場づくりについて、来年度、労使で意見交換を実施

◆配偶者同行休業

兼業許可(平成28年1月1日実施)

◆妊娠症状対応休暇

1回の妊娠について分離取得の回数制限を廃止(現行は2回)

※配偶者同行休業・妊娠対応休暇は都労連で要求してきたこと。要求が実現。

「一月実践講座は「理科」。講師に佐久間徹さん(前科学教育研究協議会委員長)を迎えて実験を含め「理科」の授業について深めました。

一月二十四日、午後6時半から一之江第二小学校理科室で、9時

近くまで理科実践講座を行いました。参加者は20名。

4年生2、3学期の授業をメイン

に実験をしながら理科の授業の進め方や大事にするところなど、話してもらいました。

教科書よりずっとわかりやすい実験を紹介してもらったり、楽しい実験をやってみたり、最後にはお

みやげがあったりと時間が足りないくらいでした。

参加された皆さんの感想を一部ですが紹介します。

分かりやすい課題を設定することで、子ども達が実験で何が分かつたか、はっきりすると思えました。

また、それに合わせた面白い実験が知れて楽しかったです。楽しい、分かりやすい実験をもっと知りたいです。

実験の手順を分かりやすく教えていただきとてもよかったです。今の子ども達の体験不足にもち

4年生の体積変化の所をやっていただいで本当によかったです。明日はちよとど、水の体積変化なので、熱くできそうです。注射器以外で、水の体積変化がひとめみて分かる方法を教えてください！

今日はありがとうございました。一小Oさん

ちゃんと対応できるように注意点も教えていただき参考になりました。NK小Nさん

4年生の体積変化の所をやって

いただいた本によかったです。

明日はちよとど、水の体積変化なので、熱くできそうです。注射器以外で、水の体積変化がひとめみて分かる方法を教えてください！

今日はありがとうございました。一小Oさん



全ての子どもに「学ぶ」権利はあるのは分かってはいるけれど、そこから逃げ出す子どもも多く、それを保障することはとても難しい。そう感じたことのあるみなさん！一緒に、研究しませんか！！

1月は学びの会です。

一人残らず学びに参加する授業・教室、そして学校をつくりませんか！それは、私たちの創意と工夫次第。一緒に研究しましょう！

江戸川学び合う学びの会第16回学習会

☆日時 2016年1月21日(木)午後6時30分
☆会場 東葛西中学校
☆提案授業 大島 茂先生(東葛西中・国語)

参加費300円をお願ひします。

中学校における対話と協同 ・「学びの共同体」の実践 佐藤 雅彰(著)

学びの共同体を実践している高等学校に4月に赴任して、日々の授業で感じる様々な疑問点に対する答えを現場の視点から提供している本です。佐藤学氏が提唱する学びの共同体ビジョンを義務教育の現場を経験された視点から叙述された本としてはこれほどまとまった本はないかと思っています。日々の授業を反省する上で欠かすことのできないものの一つだと思います。(アマゾンのレビューから)



すでに読みの方はこちらへ

これがいち思いほす！ぜひ参考に読んでください。

大島先生は10年前、二之江中学校が「学びの共同体」を標榜し学校改革を始めた時の中心メンバーのお一人です。研究を積み重ね、深められた中学校の学びの共同体・4人組の「学び合い」の国語の授業にぜひ学ばせていただきたいと思います。尚、当日は東葛西中学校の公開研修会の日でもあります。提案授業は「理科」ということです。講師は佐藤雅彰先生です。日中、参加が可能な人は東葛西中に連絡して、ぜひ！

・主催 江戸川『学び合う学び』の会 ・後援 都教組江戸川支部 連絡先(3651)3153